

## 当院において心因性発熱の治療を受けられた方

### およびそのご家族の方へ

#### —「小児の心因性発熱患者の特徴に関する検討」へご協力のお願—

研究機関名 岡山大学病院小児心身医療科（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学）

研究責任者 岡田あゆみ

#### 1) 研究の背景および目的

お子さんの心因性発熱（心理社会的ストレスのために、体温調節がうまくいかず高体温となります。機能性発熱とも言います）は増加しています。この発熱は、感染症によるものではありませんが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、学校で日常的に体温測定が行われ、過度に活動を制限されることにもつながっています。

我々は、このようなお子さんに対してよりよい治療を行いたいと考えていますが、未だに確立された方法はありません。本研究では、岡山大学病院に1999年1月から2021年12月までに受診され、小児心身医療科（旧：子どものこころ診療部）ご相談させていただいた心因性発熱の患者様の経過を振り返ることで、お子さんにとって適切な対応方法を明らかにすることを目的としています。

#### 2) 研究対象者

1999年1月1日～2021年12月31日の間に岡山大学病院小児心身医療科（旧：子どものこころ診療部）において心因性発熱の治療を受けられた方約20名を研究対象とします。

#### 3) 研究期間

倫理委員会承認後～2027年3月31日

#### 4) 研究方法

当院において心因性発熱の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに患者様のデータを選び、経過や治療に関する分析を行い、症状の出現する仕組みや対応方法について調べます。

#### 5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのお子さんやご家族を直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、お子さんやご家族の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、家族歴、既往歴など
- ・ 血液検査、心理検査の結果など
- ・ 症状の出現のきっかけ、治療の内容など

#### 6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院小児科（小児心身医療科）

内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

## 7) 研究計画書および個人情報の開示

お子さんやそのご家族のご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、お子さんやご家族が希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者））を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのお子さんやご家族を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、お子さんやご家族の情報（性別、年齢、家族構成、家族歴、病気になったきっかけ、心理検査や治療法の内容、治療期間や改善の有無など）が研究に使用されることについて、お子さんやご家族の方が拒否を申し出ることが出来ます。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。ご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、この点をご理解ください。

なお、研究参加にご承諾いただけない場合も、診療など病院サービスにおいてお子さんやご家族に不利益（診療に関する情報提供が少なくなる、治療の内容が変更になるなど）が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 小児科（小児心身医療科）

氏名：岡田あゆみ

電話：086-235-7251 （平日9時～16時）